

認知症 ケアパス

詳細版



天草市では、令和2年4月末現在、高齢化率が40%を超え、県下でも高い状況にあり、それに伴い認知症対策も重要な課題となっています。

認知症の人ができる限り住み慣れた自宅で暮らし続け、また、認知症の人やその家族が安心して生活ができるよう、状態に応じた適切なサービスの提供の流れを示した「認知症ケアパス」を作成し市民の皆様に普及を行っていきます。

この冊子を一読されて、認知症について正しく理解していただくとともに、認知症の方の支援にお役立ていただければ幸いです。

天草市

— 目 次 —

1. 認知症とは

（１）認知症を引き起こす主な病気

（２）認知症の症状。中核症状と行動・心理症状

2. 認知症の診断・治療

（１）早期発見、早期診断が必要なわけ

（２）認知症の早期発見の目安

3. 認知症ケアパス

・本人の思い、周囲の心構えや準備、進行状況による支援体制

4. 関係機関の紹介

（１）相談窓口

（地域包括支援センター、認知症相談センター、認知症初期集中支援チーム、
地域在宅医療・介護連携室、認知症コールセンター、認知症相談室、
社会福祉協議会）

（２）医療機関の紹介

（３）地域の取り組み

（認知症サポーター養成講座、地域福祉見守りネットワーク事業、
あまくさ♡認知症を地域で支える会、認知症カフェ、家族介護者交流事業、
ほっと安心サポート事業、安心・安全メール、みまもりあいアプリ）

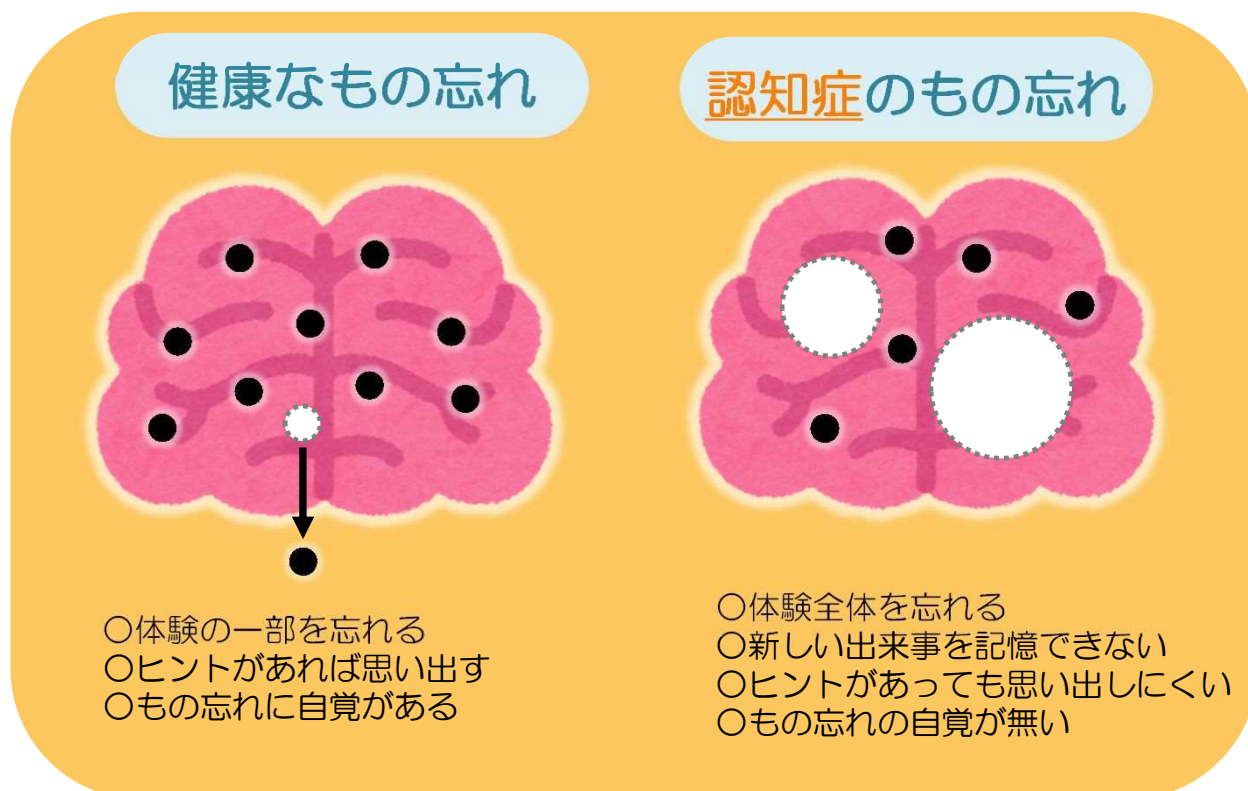
（４）意思決定支援（地域福祉権利擁護事業、成年後見制度、相談窓口）

（５）地域活動・介護予防・介護保険サービス等

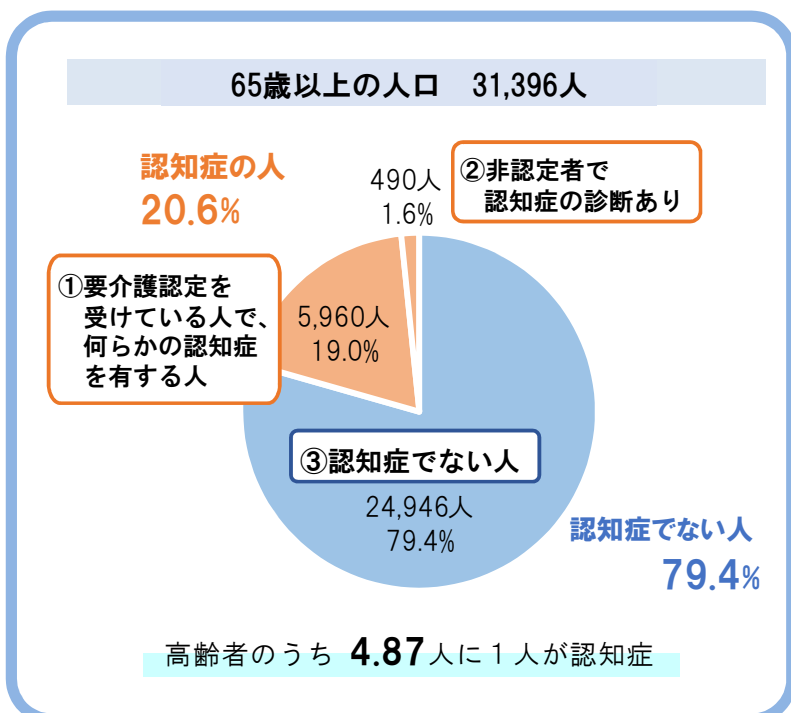
1. 認知症とは

誰でも年齢と共に、もの覚えがわるくなったり、人の名前が思い出せなくなったりします。こうした「もの忘れ」は脳の老化によるものです。

しかし、認知症は何かの病気によって脳の神経細胞が壊れるために起こる症状や状態の総称をいいます。



●認知症高齢者の現状



認知症は、とても身近な病気です。認知症の人と家族が安心して暮らせる地域を作ることが大切です。



(1) 認知症を引き起こす主な病気

アルツハイマー病

脳の神経細胞が広範囲に変性し、その結果、脳が委縮していきます。脳の変化が少しずつ進み、脳全体の機能低下がおこるため重症化しやすくなります。比較的早い段階から記憶障害、見当識障害のほか、不安、うつ、妄想が出やすくなります。

脳血管性認知症

脳梗塞、脳出血、脳動脈硬化などのために、神経の細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その部分の神経細胞が死んだり、神経のネットワークが壊れ、意欲低下や、複雑な作業ができなくなったりします。

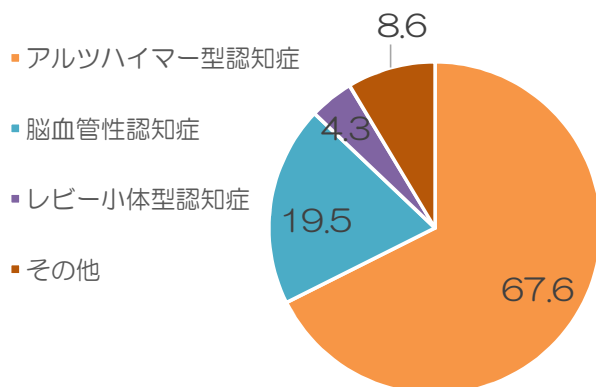
レビー小体型認知症

手足の震えや歩行障害などのパーキンソン症状や本来存在しないものが見える幻視を伴い、症状の変動が大きいのが特徴です。

その他

前頭側頭型認知症、クロイツフェルト、ヤコブ病、AIDSなどの感染症やアルコール中毒も認知症の原因となる病気です。

認知症の原因となる病気



都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障がいへの対応 (H25.5) より

● 若年性認知症とは？

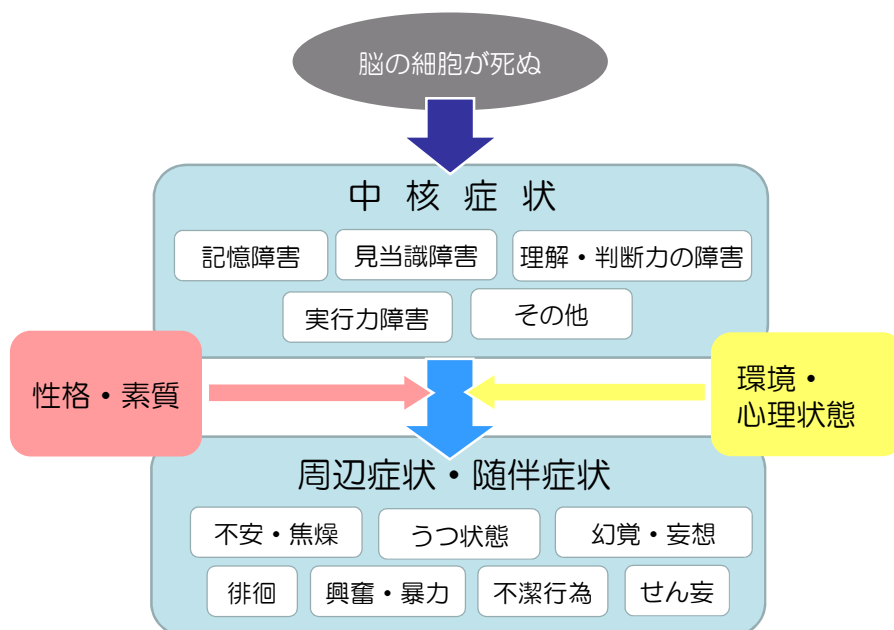
若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症のことです。高齢者の認知症と比べて、現役世代が発症すること多いため、経済的、心理的な面を含めて、本人とその家族の生活が困難な状況に陥りやすく、多岐にわたる支援が必要となります。



若年性認知症に関する相談は、
熊本県認知症コールセンターの
若年性認知症支援
コーディネーターへ
(P11)



(2) 認知症の症状 中核症状と行動・心理症状



●中核症状とは

脳の細胞が壊れることによって、直接起こる症状を「中核症状」と呼びます。

記憶障害

- ・覚えられない
- ・すぐ忘れる



見当識障害

- ・時間や季節感の感覚がうすれる
- ・場所や方向が分からなくなる

理解・判断力の低下

- ・考えるスピードが遅くなる
- ・2つ以上のことを処理しづらい
- ・違う出来事に混乱しやすい

実行機能障害

- ・計画を立てて行動するのが苦手になる

●行動・心理症状とは

本人の性格、環境、人間関係などの原因が絡み合って、精神症状や行動上の問題が起きてくる症状を「行動・心理症状」と呼びます。

元気がなく、引っ込み思案になる

これまでテキパキできていた料理も手順が悪く、時間がかかるうえに、うまくできなくなります。意欲や気力が減退し、以前好きだった料理作りでも、興味がわかないという状態が出てきます。

2. 認知症の診断・治療

(1) 早期発見、早期診断が必要なわけ

認知症も他の病気と同じように、早期診断と早期対応が非常に大切です。認知症の早期発見、早期受診・診断、早期治療はその後の認知症の人の生活を左右する非常に重要なことです。

●早く気付くことのメリット

①今後の生活の準備を
することができる。

早期の診断を受け、症状が軽いうちに、本人や家族が認知症への理解を深め、話し合うことで、今後の生活の備えをすることができます。

②治る認知症や一時的な
症状の場合がある。

認知症を引き起こす病気には、早めに治療すれば改善が可能なものもあります。
(正常圧水頭症、甲状腺機能低下症など)

③進行を遅らせることが
可能な場合があります。

アルツハイマー型認知症は早い段階からの服薬治療や本人の気持ちに配慮した適切なケアにより、進行をゆるやかにする可能性があります。

気になる時は、早めに
専門医や、かかりつけ医
などに相談しましょう



(2) 認知症の早期発見の目安

いくつか思いあたることがあれば、早めに専門医や専門機関、かかりつけ医などに相談してみましょう。

物忘れがひどい

- ☐ 今、電話を切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- ☐ 同じことを何度も言う・問う・する
- ☐ しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- ☐ 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

判断・理解力が おとろえる

- ☐ 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- ☐ 新しいことが覚えられない
- ☐ 話のつじつまが合わない
- ☐ テレビ番組の内容が理解できなくなった

時間・場所が わからない

- ☐ 約束の日時や場所を間違えるようになった
- ☐ 慣れた道でも迷うことがある

人柄が変わる

- ☐ 些細なことで怒りっぽくなった
- ☐ 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- ☐ 自分の失敗を人のせいにする
- ☐ 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

不安感が強い

- ☐ ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- ☐ 外出時、持ち物を何度も確かめる
- ☐ 「頭が変になった」と本人が訴える

意欲がなくなる

- ☐ 下着を替えず、身だしなみをかまわなくなった
- ☐ 趣味や好きな番組に興味を示さなくなった
- ☐ ふさぎ込んで何をするにもおっくうになり、いやがる

(認知症の人と家族の会作成)



3. 認知症ケアパス

ご本人の思い

物忘れが出てきた
心配だなあ

認知症について
勉強したい！
予防方法を知りたい！

予防～軽度

周囲から見たご本人の様子

- 物忘れが見られ、人の名前が思い出されないことがしばしば見られる
- 会話の中で「あれ」「それ」がよく出てくる
- 同じことを何度も聞く
- 大事なものをどこに保管したか思い出せず、探しまわることが増える
- 車の安全運転が難しくなる

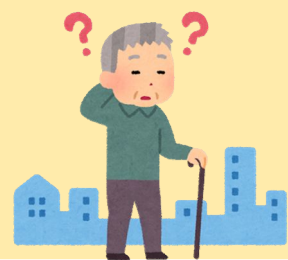


出来ないこともあるけど、
できることもたくさんあ
ることを知ってほしい

症状が進んでも、
何もわからない人だ
と思わないで・・・

軽度～中等

- 夕食の段取り、家計の管理などに支障が出てくる
- 服を着る順番がわからなくなる
- 時間や場所が分からないことが増える
- 日常生活で声かけ、介助が必要になる



言葉で自分の思いを
表現できなくても、
表情や態度から
私の気持ちを
くみとってほしい

失敗した時、
どうしていいか
分からないから、
イライラする

中等度～重

- トイレの場所が分からずに失敗することが増える
- 食事や入浴など一人でできずに介助が必要になる
- 家族を認識できなくなってくる
- 日常生活で常時介護が必要になる



周囲の心構えと準備

- 生活リズムを整えましょう
- サロンや集まりの場などに参加し、活動的に過ごしましょう
- 「おかしい」「いつもと違う」と思ったら早めに相談しましょう
- 認知症について正しく理解しましょう



- 本人の不安を和らげる接し方を工夫しましょう
(指摘、否定的な言葉に気を付ける)
- 本人や家族も含めて、今後の生活や金銭管理の方法など話し合っておきましょう
- 医療・介護のサポートを受けましょう
- 火の不始末、転倒など家庭内での事故防止のため、住まいの環境を整えましょう



- 認知症の状態に合わせて、医療・介護サービスを上手に使いましょう
- 親戚、知人、民生委員などに理解を求め、生活の中で見守ってくれる人の数を増やしましょう
- しぐさ、表情、ボディータッチなど言葉以外の接し方を工夫し、本人を安心させましょう
- 介護する家族の休息も大事にしましょう
- 家族会等に参加しましょう



地域の資源

総合相談窓口 (P10)

地域の活動

かかりつけ医

認知症サポーター
養成講座 (P14)

認知症カフェ (P15)

認知症に関する相談 (P10)

総合事業、介護予防事業
(P10)

介護保険サービス (P20)

専門医 (P13)

鑑別診断、医療相談 (P12)

認知症カフェ (P15)

金銭管理の相談
制度の紹介 (P18)

地域ケア会議 (P10)

地域福祉見守り
ネットワーク事業 (P14)

介護保険サービス (P20)

認知症カフェ (P15)

家族介護者交流事業 (P16)

家族の集い (P12)

内服調整、入院治療 (P12)

3. 認知症ケアパス

認知症の進行に応じて「いつ」「どのような医療や介護サービス」を受けれるのかといった「ケ



アの流れ」を示しています。（全てのサービスは掲載していません。）

議会（P14）
ワーク作りの拠

④居宅介護支援事業所 ※ケアマネジャー
（本人のニーズに合わせ、介護保険事業所とサービスを調整します）

万が一、何かあった時は・・・

② 地域福祉見守り
ネットワーク事業（P14）

地域の人に協力を
お願いしたい。

① 地域ケア会議
みまもりあいアプリ（P10）



介護と看護を充実させたい。
住み替えを検討したい。

④ 介護保険サービス（P20）
※在宅サービス ※施設サービス

どう介護したらいいの？
介護に疲れてきた。

⑤ 認知症カフェ（P15）

② 家族介護者交流事業（P16）

症状が進行して、内服
薬を希望したい。
病院受診を拒否する

⑤ 専門医受診の支援（P10）

⑥ 内服調整、入院治療（P12）

⑥認知症疾患医療センター（P12）
（症状の軽減、内服調整などの充実を図る目的の医療機関）



4. 関係機関の紹介

(1) 相談窓口（まずはこちらにご相談ください）

地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者に関する総合相談窓口です。
さまざまな相談に対応します。（午前8時30分～午後5時15分）

名称	所在地	電話	FAX	担当地区
天草中央地域包括支援センター なでしこ	〒863-0012 今釜町3412-6	66-9300	66-9301	本渡南 本渡北 本町
天草北地域包括支援センター きすな	〒863-2201 五和町御領 9133	32-2115	32-2199	佐伊津町 旭町 五和町
天草南地域包括支援センター うぐいす	〒863-0046 亀場町食場 854-1	24-4115	24-4116	亀場町、楠浦町 杵宇土町、新和町 宮地岳町
天草西地域包括支援センター さざんか	〒863-1215 河浦町白木河内 223-12	76-1611	76-1612	天草町、河浦町 （天草町大江向 を除く）
天草牛深地域包括支援センター すいせん	〒863-1901 牛深町 2286-103	72-1133	72-1132	牛深町、久玉町 魚貴町、二浦町 深海町 天草町大江向
天草東地域包括支援センター あじさい	〒861-6303 栖本町馬場179	66-2266	66-2267	志柿町、瀬戸町 下浦町、有明町 倉岳町、栖本町 （御所浦町）
御所浦サブセンター	〒866-0313 御所浦町御所浦 3527	67-1777	67-1778	御所浦町

● 認知症地域支援・ケア向上、認知症サポーターに関する事業

認知症の方に対して効果的な支援が行える体制を構築するためのネットワーク作り、認知症の方とその家族を支援する相談業務、認知症サポーター養成講座の事務局を行います。

名称	所在地	電話
認知症相談センター	〒863-0046 亀場町食場854-1 ※天草地域医療センター内	24-5912

●認知症初期集中支援チーム

認知症の疑いがある方や認知症の方を支援することを目的とした、医療専門職と介護専門職で構成されているチームです。包括支援センターが依頼し、チーム員が自宅訪問、アセスメント、受診勧奨、家族支援などの初期の支援を最大6カ月間、集中して行います。

チーム員	問い合わせ先
認知症専門医：宮川民平先生 チーム員：天草病院スタッフ 認知症相談センター	認知症相談センター (P10)

●地域在宅医療・介護連携室

地域住民、関係機関から在宅医療・介護連携に関する事項の相談、また在宅療養（訪問診療・訪問薬剤管理・訪問看護などの医療系サービス）に関する相談に対応しています。

名称	所在地	電話
天草地域医療センター	〒863-0046 亀場町食場854-1 ※天草地域医療センター内	24-4125

●熊本県認知症コールセンター（ほっとコール）

認知症の介護の仕方、介護上の悩みや愚痴、将来への不安等に対し認知症を介護した経験のあるものや専門の職員が丁寧に対応します。相談は無料で電話、来所、メールで受け付けしております。匿名でも結構ですので、お気軽にご相談ください。

名称	所在地	連絡先
熊本県認知症 コールセンター	熊本市中央区上通町3-15 ステラ上通ビル3階	電話： 096-355-1755 メール： nintisyo@oasis.ocn.ne.jp

※若年性認知症支援コーディネーターも配置されています。

●認知症相談室

天草病院の宮川民平先生にお願いして、認知症相談室を月1回開設しております。相談は無料です。予約制ですので、事前にお問合せ下さい。

チーム員	問い合わせ先
日時：毎月第4火曜日 場所：天草地域健診センター	地域包括支援センター (P10) 認知症相談センター (P10)

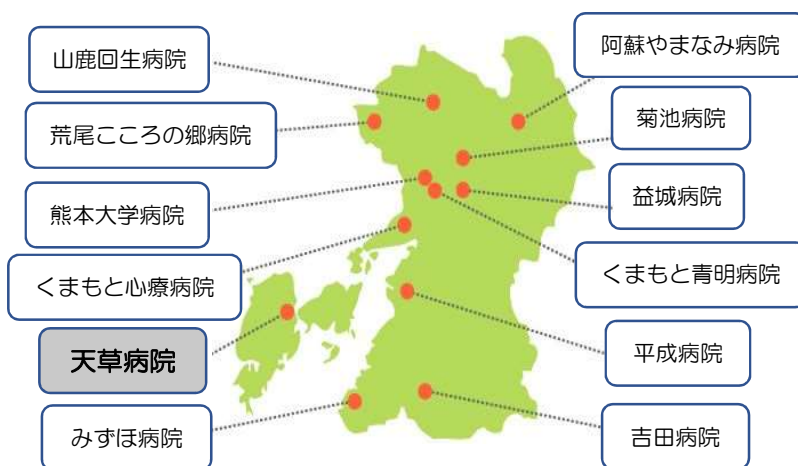
社会福祉協議会（各支所）

名称	住所	連絡先
天草市社会福祉協議会本庁	〒863-2201 五和町御領 2943	電話 32-2552 FAX 32-2551
本渡支所	〒863-0043 亀場町亀川 1886-2	電話 24-0100 FAX 22-4985
牛深支所	〒863-1901 牛深町 2286-103	電話 72-2904 FAX 73-2984
有明支所	〒861-7201 有明町赤崎 2010-9	電話 53-0110 FAX 53-1546
御所浦支所	〒866-0313 御所浦町御所浦 3527	電話 67-3782 FAX 67-3044
倉岳支所	〒861-6402 倉岳町棚底 1997-1	電話 64-3895 FAX 64-3766
栖本支所	〒861-6303 栖本町馬場 179	電話 66-3367 FAX 66-2780
新和支所	〒863-0101 新和町小宮地 669-1	電話 46-3770 FAX 46-3772
五和支所	〒863-2201 五和町御領 2943	電話 32-1076 FAX 32-0712
天草支所	〒863-2804 天草町高浜南 448-1	電話 42-0678 FAX 42-0704
河浦支所	〒863-1215 河浦町白木河内 223-12	電話 76-1401 FAX 76-1425

（２）医療機関の紹介

認知症疾患医療センターの指定状況（令和２年度）

	地域	医療機関名
1	熊本	熊本大学病院（基幹型）
2		くまもと青明病院
3	宇城	くまもと心療病院
4	有明	荒尾こころの郷病院
5	鹿本	山鹿回生病院
6	阿蘇	阿蘇やまなみ病院
7	菊池	菊池病院
8	上益城	益城病院
9	八代	平成病院
10	水俣・芦北	みずほ病院
11	球磨	吉田病院
12	天草	天草病院



認知症疾患医療センターとは・・・
認知症の早期発見・診療体制の充実、
医療と介護の連携強化、専門医療相
談の充実を図ることを目的とした医
療機関だモン！

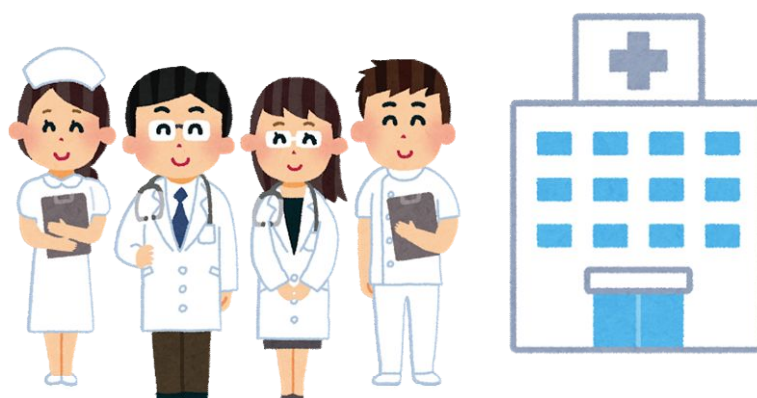
●天草市内の認知症専門医療機関

医療機関名	医療機関所在地	電話
天草病院 認知症疾患医療センター	〒863-0046 天草市佐伊津町5789	23-6111
酒井病院	〒863-0046 天草市本町下河内964	22-4181
うしぶか心愛病院	〒863-0046 天草市二浦町亀浦3198	72-9553

熊本県内の認知症サポート医

認知症サポート医とは、認知症患者の診療に習熟し、かかりつけ医への助言、その他支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センター等への連携の推進役となる医師のことです。

医療機関名	医師名	医療機関所在地	電話番号
天草第一病院	蓮本 誠	天草市今釜新町3413-6	24-3777
天草病院	宮川 民平	天草市佐伊津町5789	23-6111
うしぶか心愛病院	木下 裕一郎	天草市二浦町亀浦3198	72-9553
酒井病院	酒井 保之	天草市本町下河内964	22-4181
酒井病院	酒井 透	天草市本町下河内964	22-4181
中邑医院	中邑 大献	天草市久玉町1411-133	74-0370
福本病院	大曲 和博	天草市牛深町1522-46	73-3131
松本内科・眼科	松本 英子	天草市久玉町5716-6	72-2833
松本内科・眼科	松本 直行	天草市久玉町5716-6	72-2833
在宅とつながる クリニック天草	倉本 剛史	天草市宮地岳町1734-2	28-0515



(3) 地域の取り組み（在宅で安心して生活できるための取り組み）

認知症サポーター養成講座

認知症の正しい知識や接し方を学び、自分で出来る範囲で認知症の人とその家族をサポートする「認知症サポーター」の養成講座を随時開催しています。小中学校や地域のあらゆる団体、職域等で開催を推進しています。

事務局： 認知症相談センター
(P10)



認知症サポーターアクティブチーム

認知症サポーターの中で、より実践的な研修を受講し、認知症の人やその家族への支援を積極的に行う団体（チーム）を県が認定する事業です。天草市では、脳いきいきサポーター、あまくさ♡認知症を地域で支える会（※）が認定を受け、積極的に活動をしています。



地域福祉見守りネットワーク事業（命のボタン等）

介護・医療情報に必要事項の記録を行い、介護・医療情報を命のボタンに納め、所有する冷蔵庫に保管します。またボタンが入っていることを確認できるステッカーを、援護者の目につきやすい箇所に張り付けておき、急変時はボタンの情報を確認し、対応していきます。

地域の見守り体制強化を図るため、見守りネットワーク協力事業所に登録されている郵便局や商店では、必要時に社会福祉協議会へ情報提供する取り組みを行っています。

問い合わせ先： 社会福祉協議会 各支所
(P12)

※あまくさ♡認知症を地域で支える会

天草地域の住民が住み慣れた地域で尊厳を持って暮らし続けることが出来るように、認知症に関わる専門職（医師、看護師、介護支援専門員、社会福祉士など）が主体となって、地域認知症サポートづくりの拠点となり活動しています。

主に認知症に関する研修会を年3回程度開催、学校等での認知症サポーター養成講座の開催協力、老人会、イベントでの寸劇、高齢者宅への訪問活動など行っています。

事務局： 認知症相談センター
(P10)

あまくさ♡認知症を
地域で支える会



認知症カフェ（市内18か所）

認知症の方や家族が地域の方と集まり、茶話会など交流会を行います。

エリア	カフェ名	開催場所	連絡先
中央	水曜カフェ	今釜集会場	24-3119 株式会社モガ
北	オレンジカフェ和気あいあい	御領地区コミュニティセンター	32-1076 社会福祉協議会五和支所
南	オレンジカフェはっぴい	ふれあいサロン中島さん家	27-0201 ふれあい居宅介護支援事業所
	オレンジカフェすみスマイル	亀場町コミュニティセンター	24-5912 認知症相談センター
	かまどカフェ	在宅とつながるクリニック天草	28-0222 特定非営利活動法人つなぐ
	オレンジカフェ・ふれ愛	ふれ愛ホーム宮地岳かかしの里	24-0100 社会福祉協議会本渡支所
	オレンジカフェひだまり館	新和高齢者生活福祉センター	46-3770 社会福祉協議会新和支所
西	オレンジカフェ小田床	下田南地区コミュニティセンター	42-0678 社会福祉協議会天草支所
	オレンジカフェロザリオ	大江地区コミュニティセンター	42-0678 社会福祉協議会天草支所
	オレンジカフェ白木	河浦老人福祉センター	76-1401 社会福祉協議会河浦支所
牛深	オレンジカフェ縁	牛深老人福祉センター	72-2904 社会福祉協議会牛深支所
	オレンジカフェおにつか	旧牛深幼稚園	72-2904 社会福祉協議会牛深支所
	よらんかなカフェ	あかね苑	73-1288 あかね苑
	喫茶 明香理	みやんはなクラブ	72-8711 明香理
東	オレンジカフェほっこり	有明老人福祉センター	53-0110 社会福祉協議会有明支所
	オレンジカフェぼかぼか	倉岳老人福祉センター	64-3895 社会福祉協議会倉岳支所
	かっぱカフェ	村区自治公民館	66-3367 社会福祉協議会栖本支所
	オレンジカフェ凧nagi	天草市御所浦支所	67-3782 社会福祉協議会御所浦支所

家族介護者交流事業（市内10か所）

要介護1以上の方を介護している家族に対し、リフレッシュや家族間での情報共有などを目的とした交流会を開催し、介護負担の軽減を行う事業です。年2回開催しています。

登録・問い合わせ先： 社会福祉協議会 各支所
(P12)

ほっと安心サポート事業

日常のちょっとした頼みごとを地域の中で支え合う「会員登録制」の仕組みで、ご近所とのきずなを深め、地域の活性化につながる取り組みです。



登録・問い合わせ先： 社会福祉協議会 各支所
(P12)

行方不明に関すること

① 安心・安全メールの登録

市内で発生した火災情報や、防災・大気環境・健康情報などを電子メールで携帯電話やパソコンに配信する“天草市安心・安全メールサービス”。登録料は無料です（通信料は自己負担）。

メールの登録方法

- 1 右のQRコードにアクセスし、空メールを送信。返信メールに記載してあるアドレスにアクセスしてください。
- 2 お名前（必須）、配信を受けたい地域を選択し、入力内容確認画面へ。
- 3 入力内容を確認し、「登録する」ボタンを押すと登録完了になります。⇒これでメールを受け取れる状態になります。



火災情報

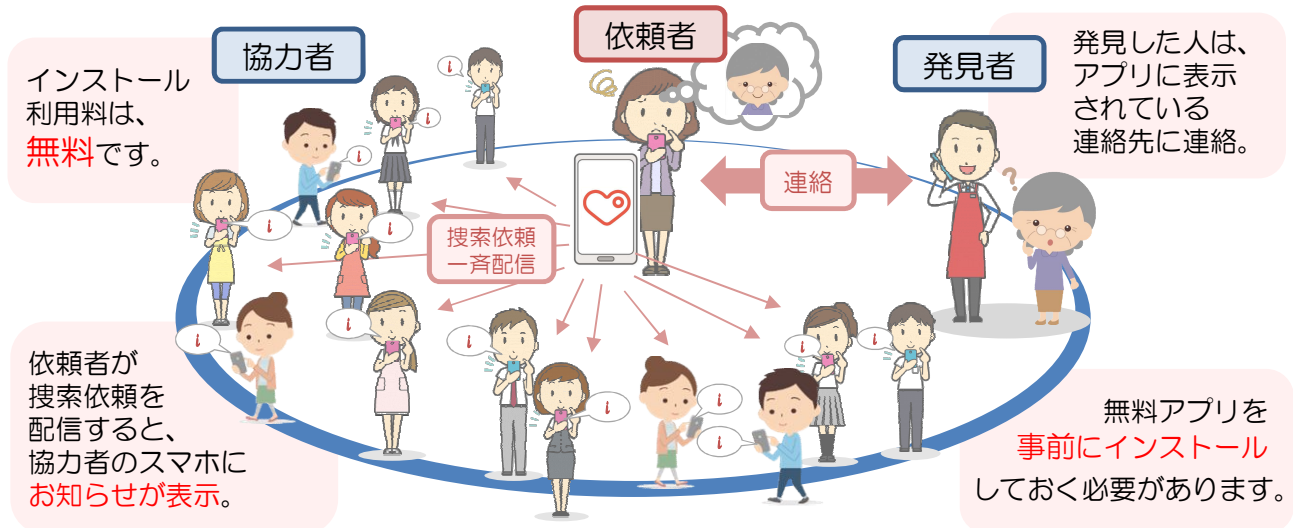


防災・大気環境・
健康情報など

② みまもりあいアプリ

近くいる人たちで捜索に協力し合うアプリです。

依頼者（捜索をお願いする人）が、指定する範囲（半径500m～最大20km）内にいる協力者（捜してくれる人）のスマホに、一斉に捜索依頼を配信するものです。発見時には個人情報保護した状態で、連絡をすることができます。インストールしている「協力者」が、市内各地に多く存在することで、より効果的な見守り（捜索）体制になります。



アプリのインストール方法

- 1 AppStoreやPlayストアで、「みまもりあい」と検索し、無料アプリをインストール。
⇒右のQRコードからもインストールできます。
- 2 そのままアプリを開きます。
※位置情報へのアクセスは「許可」してください。
- 3 初期設定の画面が表示されます。
・会員の有無の確認は「非会員」を選択。・メールアドレスを入力。
・最後に「登録する」ボタンを押します。⇒これで捜索依頼を受けれる状態になります。

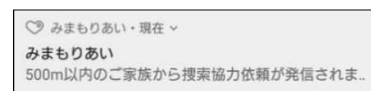


重要

協力者と捜索依頼者の位置情報を基に配信されるので、
位置情報（GPS）機能を有効にしておいてください。

捜索依頼が配信されたとき

- 1 スマホに右のような捜索協力依頼の通知が表示されます。
設定によっては、通知音が鳴ります。
- 2 アプリを開くと、依頼内容を見ることができます。



行方不明者の写真や身体的な特徴、行方不明になる前の身なりなど、捜索に必要な行方不明者の情報が掲載されています。
文字に加えて、顔写真などの画像も掲載することができます。

行方不明者を発見した際に、ここをタップすると、依頼者へ連絡することができます。この連絡は、お互いの電話番号や名前が分からない(個人情報保護した)状態で、通話することができます。



(4) 意思決定、権利を守る、被害から守るための支援

●地域福祉権利擁護事業

判断能力に不安がある方には、本人と契約により福祉サービスの利用援助、金銭管理等の支援を行います。

相談窓口：

社会福祉協議会
(P12)

●成年後見制度

- ・任意後見制度：将来、判断能力が不十分になった場合に備えて、あらかじめ支援者や支援内容を自分自身で決めておく制度です。判断能力のある間に行います。
- ・法定後見制度：現に判断能力が不十分な人が財産管理や日常生活での契約など行う際に判断が難しく不利益をこうむったり悪徳商法の被害者となることを防ぎ、権利と財産を守り支援する制度です。申立は家庭裁判所に行います。

相談窓口：

	名称	住所	電話番号
成年後見制度全般に関する こと	あまくさ成年後見 センター（中核機関）	〒863-2201 五和町御領2943	32-2552
任意後見に 関すること	天草公証役場	〒863-0037 諏訪町2-10	22-3666
法定後見制度 に関すること	熊本県家庭裁判所 天草支部	〒863-8585 諏訪町16-24	23-2004
	熊本県家庭裁判所 牛深出張所	〒863-1901 牛深町2061-17	72-2540
	天草市役所高齢者 支援課・福祉課	〒863-8631 東町8番1号	23-1111
	地域包括支援センター	P10をご覧ください	

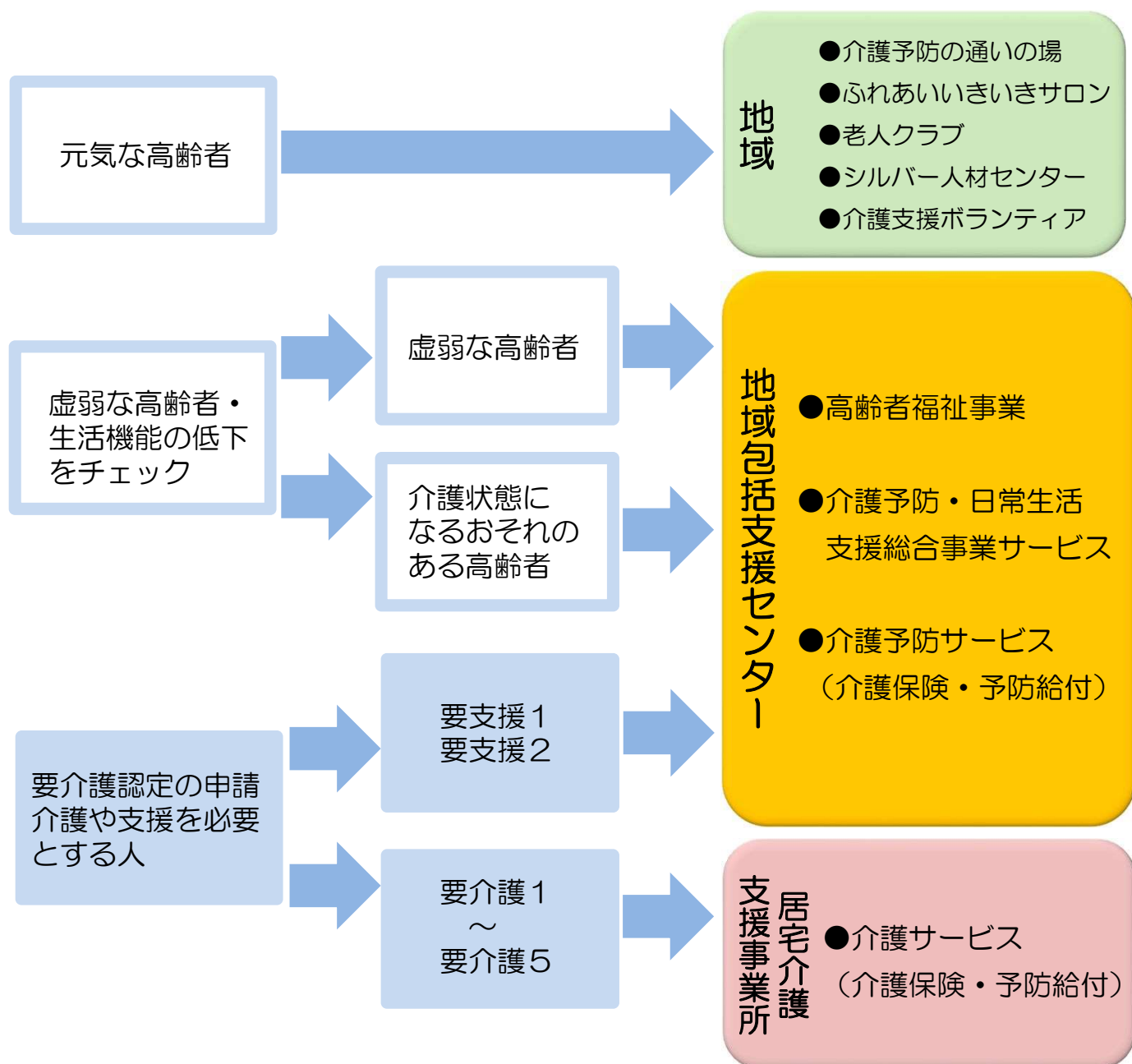


天草市成年後見制度利用支援事業

認知症高齢者等がその有する能力を活用し、自立した日常生活を営むことができる環境の整備の実現に資するための後見利用に対する支援を行います。
2親等内の親族がいない場合の市長による成年後見制度の申立や本人や親族申立に係る費用の助成や後見人等への報酬助成（要件あり）を行います。



(5) 地域活動・介護予防・介護保険サービス等について



① 介護予防の取り組み（一部）

通いの場（186ヶ所）

介護予防、仲間づくり、生きがいづくりのため、地域の皆さんが集まって、体操などの予防効果の高いメニューを実施する場で、住民が自主的に運営する集まりです。

介護支援ボランティア

天草市に住所がある40歳以上の方が、市が指定する介護保険の施設や事業所、支援が必要と認められた高齢者宅等で、ボランティア活動を行うと、活動時間に応じたスタンプが付与され、年度末には「天草宝島商品券」と交換できます。



② 高齢者福祉事業（一部）

緊急連絡体制整備事業

市内に在住する支援が必要な高齢者若しくは重度心身障がい者又は妊婦に緊急通報装置を貸与し、急病や災害等の緊急事態に迅速かつ適切に対応するとともに、日常生活および健康状態等に関する相談に応じます。

ショートステイ事業

社会適応が困難な高齢者又は一時的に保護を要する高齢者に対し、短期間の宿泊で各種サービスを提供することにより、社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防を図る。

③ 介護予防・日常生活支援総合事業サービス（一部）

訪問型自立支援サービス

専門の訪問介護員がご自宅を訪問し、自立生活に向けた支援や調理、掃除などの家事支援を行います。

通所型フレイル予防サービス

介護通所事業所や地域コミュニティセンターなどへ通うサービスで、運動機能向上や脳トレなど予防活動を行います。（送迎有り）

④ 介護保険サービス（一部）

認知症対応型通所介護

認知症の高齢者が食事・入浴などの介護や支援、機能訓練を日帰りで受けられます。認知症状にあったケアを受けられるのが特徴です。

小規模多機能型居宅介護

小規模な住宅型の施設への「通い」を中心に、自宅に来てもらう「訪問」、施設に「泊まる」サービスが柔軟に受けられます。

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

認知症と診断された高齢者が共同生活で生活しながら、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられます。少人数で家庭的な雰囲気が特徴です。



各種事業・サービス内容の詳細につきましては、
介護福祉サービスガイド（天草市高齢者支援課発行）に掲載されています。

認知症の人への対応方法



認知症の人への対応の心得は、“3つの「**ない**」”

驚かせ**ない**

急がせ**ない**

自尊心を傷つけ**ない**

具体的な対応の7つのポイント

- まずは見守る
- 余裕をもって対応する
こちらが困惑や焦りを感じていると、相手にも伝わって動揺させてしまいます。自然な笑顔で応じましょう。
- 声をかけるときは1人で
複数で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので、できるだけ1人で声をかけます。
- 後ろから声をかけない
一定の距離で相手の視野に入ったところで声をかけます。
唐突な声かけは禁物。「何かお困りですか」「お手伝いしましょうか」「どうなさいました?」「こちらでゆっくりどうぞ」など。
- 相手に目線を合わせてやさしい口調で
小柄な人の場合は、体を低くして目線を同じ高さにして対応します。
- おだやかに、はっきりとした話し方で
高齢者は耳が聞こえにくい人が多いので、ゆっくりとはっきりとした話し方を心がけます。早口、大声、甲高い声でまくしたてないこと、その土地の方言でコミュニケーションをとることも大切です。
- 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する
認知症の人は急かされるのが苦手です。同時に複数の問いに答えることも苦手です。相手の反応を伺いながら会話をしましょう。
たどたどしい言葉でも、相手の言葉をゆっくり聴き、何をしたいのかを相手の言葉を使って推測・確認していきます。

